

、特定非営利活動法人 会 員 誌
ふれあいサポート館アトリエ



⇒E-mail fureainpo@gmail.com

⇒ホームページ
<http://www.fureai-support.jp/>



6・7月号
令和7年5月30日

■法 人 事 務 所 ・ ア ト リ エ	TEL 0244 (36) 5420
〒976-0042 相馬市中村字北町1-8	FAX 0244 (26) 5424
●デイサービス友遊(北 町)	TEL 0244 (26) 5424
●デイサービス友遊(南飯淵)	TEL 0244 (36) 3582
●相馬市中央児童センター(ポニー・ことり)	TEL 0244 (35) 2008
●飯豊小放課後児童クラブ(ひまわり)	TEL 0244 (37) 8870
●日立木小放課後児童クラブ(めだか)	TEL 0244 (35) 3400
●磯部小放課後児童クラブ(げんき)	TEL 0244 (32) 1787
●八幡小放課後児童クラブ(なのはな)	TEL 0244 (26) 9011
●相馬こどものみんなの家	TEL 0244 (35) 4700

アトリエ周りの木々の緑も色濃くなり、初夏を感じるこの頃。只今、北町アトリエは芝生の中の雑草取りに苦戦中。

その雑草に負けじと姫筍がニョキニョキと顔を出し、金曜日教室の未就学児コースのお友達が筍狩りをしました。小さくてもおいしかったよ。皮ごと焼いて酒のおつまみにしたり、みそ汁にしたり…春のいい香りを味わいました。

5月11日(日)は、心配された天候も田植え日和となり、54人の手で21回目の田植えを行いました。田植えから2週間、コシヒカリの苗も根付いたよう、水面で風にゆらいている様子が子ども達のように、愛おしく感じます。令和7年度も、ひとつひとつの努力と苦労、そして失敗もスパイスとして、大きな収穫がありますように・・・願います。



未就学児コース・ジュースやさん



低学年コース・シャクヤクの花



高学年コース・油絵-旬の野菜



水曜日コース・混色練習

4・5月の **かいがそうけいきょうしつ** では…

未就学児：ジュースやさん

絵の具や筆の名称や使い方の説明。混色をしながら話を聞く態度を身に付け集中力を養う。混色した色の発見から感動を・・・

小学生低学年：お花いっぱい(混色練習)

本物の花よりきれいに描いたシャクヤクの花。画面いっぱいたくさんの花を咲かそう。パレットの使い方を確認し混色し彩色。

小学3年生～新入4年生～：ネギボウズ(油絵)

慣れ親しんだ水彩絵具とは全く違う油絵具で油絵に初挑戦。パスで下描きをして、油絵具で下塗り、本塗りして仕上げ。

高学年コース：玉葱・筍・大根・ラデッシュ(油絵)

モチーフを画面に構成。観察描写をしながら油絵具で彩色。量感、質感を表現。バックはそれぞれの世界観で仕上げていく。

6・7月の **活動予定 & 事務連絡**

- ・全学年 陶芸教室 オリジナルお皿作りに挑戦！
- ・3年生～ 油絵に(初)挑戦です。

<6月のご請求>・月会費 に加えて 諸経費

・油絵具セット注文の方はその代金

<7月のご請求>・月会費のみ

※勉強始めにお渡ししました納入通知書をご確認ください。

1学期の最終教室は

・水曜日コースは7月16日・金曜日コースは7月18日



一服どうぞ！！ 自然の恵み、にがみそのまんま緑色 **新茶** めぐすりの木茶

めぐすりになる木だからメグスリノキ 八十八夜も過ぎ、まもなく**新茶**できます。

めぐすりの木はカエデ科の落葉樹で、効用から千里眼の木とも呼ばれます。秋には美しく紅葉します。

相馬地方では、古くから樹皮を煎じた汁で洗眼する方法があり、肝臓疾患にも効くといわれていました。

好奇心旺盛な倉本が思考錯誤を重ね、美味しいめぐすりの木茶が出来上がってから30年になります。

我が家でもデイサービスでも毎日愛飲しています。ほろ苦いが甘い感じが、子どもからおじいちゃん・おばあちゃんにまで喜んでいただいております。みなさんも一服どうぞ！やみつきになってしまいますよ。冷茶にしても美味しいです。

お酒大好き私達も、おかげで健康。でも、お酒飲みすぎには注意しましょう。

お茶ばかりでなく、葉っぱ入りクッキー、てんぷらなどにして丸ごと食べてもグー。茶入りプリンも美味しかったよ！！

7月第4日曜日は **親子の日**

今年の7月第4日曜日は **7月27日**です。

田 植 え 体 験 ス ケ ッ チ

5月10日(土) 雨天のため延期 5月11日(日) くもり 気温20度 参加人数総勢54人

～アシスタントリーダーの感想～

田植え、初体験でした！！

○初対面で緊張と不安でいっぱいでしたが、子どもたちの表情から色々な気持ちを感じ取れて、素敵な経験ができました。

○小さい子供たちと接する機会がなく、戸惑いがありました。しかし、田植えを通して、子供たちそれぞれが出来ること、出来ないことがあるということに気づかされた大切な経験になりました。

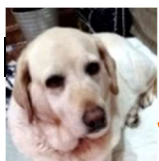
○楽しくお話ししてくれる個性豊かな子供たちが、助け合い、協力し合う姿や、年齢の垣根を越えて手をつなぎ、田んぼに向かう後ろ姿など、とても微笑ましく温かい気持ちになりました。あっという間に過ぎた楽しい時間でした。

美味しかったおやつ

田んぼで食べたゼリーとりんごジュースのおやつ、美味しかったね。えみ子先生が筍ご飯(筍は岩崎君のお家からの差し入れ)をおにぎりにしてくれ、ウィンナーと赤かぶをおかずに、屋前の腹ごしらえ。昔は、田植えが終わった後は早苗饗(さなぶり)という田植え終了のお祝い会・慰労会をおこなったそうです。



泥だらけの集合写真！楽しかったね★



新☆アシスタントリーダー紹介

- *大江悠生(相高2年) *高橋蘭々(相高1年)
- *小迫はるひ(相高1年) *早川茉莉(社会人)
- *佐藤知子(未就学児コース担当)

よろしくお願いいたします。

田んぼの
田の字を
書いたの
は誰でし
ょうか？

福 島 民 友

2025年(令和7年)5月19日(月曜日)



田植えをする子どもたち

相馬の絵画造形教室
生徒らが田植え体験
相馬市のNPO法人ふれ
あいサポーター館アトリエは
11日、同市南飯沼の水田で
田植え体験会を開いた。毎
年の恒例行事で、同法人が
運営する市内2カ所の絵画
造形教室に通う生徒ら約60
人が参加。手足を泥だらけ
にしなが、コシカリの
苗を丁寧に植えていった。
秋に収穫し、おにぎりにし
て味わうという。倉本信之
理事長は「今の子どもたち
は思い切り自然に触れる機
会が少ない。いい経験にな
ったはず」と話した。

